

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	介護過程の基本		教員氏名	下西 潤子
学年	専攻科		開講学期	通年
授業形態	講義		単位数	2単位
必修・選択	選択してください。			
テーマ	介護過程の基本的知識及び技術を学ぶ (「介護過程」の展開が出来る思考過程を身につけるとはどのようなことなのかを学ぶ)			
ディプロマ ポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う		○
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者と高齢者を取り巻く環境を知り、様々な介護の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う		○
授業の概要	<p>介護過程の基本的知識及び技術を理解する 介護実践の基本、生活支援技術、こころからだのしくみ、コミュニケーション技術、などを学ぶ中で、それらがどのように「介護過程」の展開につながっているのかを学んでいく。個性の高い一人一人の利用者に寄り添った支援が行えるように本授業では多くの事例を通じて「介護過程」という思考過程をまなんでいく。そのために介護過程の全体像を理解するために「アセスメント」「計画の立案」「実施」「評価」の4つのプロセスについて基礎的な知識を学び理解を深める。</p>			
授業の 到達目標	<p>①今、学習している知識や技術は「介護過程の中で利用者の能力に応じて応用、発展、活用するものだ」と理解できる。 ②全てのケアの方法や手順には意味と理由がある。それを説明しなければいけないことを理解する。 ③「介護過程」とは利用者のニーズを的確に把握し計画的に介護を実践・評価することの連続であることを理解する。 ④利用者の心身、活動・能力障害、参加・二次的障害を理解できるようになる。 ⑤介護過程を通じて専門職としての介護福祉士に求められる価値・倫理・知識・技術の必要性を学ぶ</p>			
テキスト	『介護過程』中央法規			
参考書	『介護福祉士国家試験受験ワークブック 2018年上下』			
	授業中にプリントを配布する			
ポートフォリオ	事例を通じて介護過程の実際を展開する			
課題の確認と 成績評価方法	試験：50% レポート：35% 授業の取り組み：15%			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション「介護過程」の展開を学ぶ前に 5人の友達と“例:映画”に行く場合の実行計画シート作成)
	授業外指示	5人の友達と“例: 映画”に行く場合の実行計画シート
第2回	テーマ 内容	介護過程の意義… グループに障害を持つ人がいる場合の計画
	授業外指示	作成したシートを使って考える
第3回	テーマ 内容	介護過程の意義… グループに障害を持つ人がいる場合の計画②
	授業外指示	要介護者を取り巻く環境に関心をもつ。環境に関して問題意識を持つ
第4回	テーマ 内容	介護過程に使われているキーワードの検証と理解(ワーク)アセスメントの視点
	授業外指示	「ニーズ」「価値」「契約」の意味を調べる
第5回	テーマ 内容	事例1の「ニーズ」について言葉を使って説明ができるようにする -1 ICFの視点
	授業外指示	事例1でわからない言葉を調べる
第6回	テーマ 内容	事例2の「ニーズ」について言葉を使って説明ができるようにする -2 ICFの視点
	授業外指示	事例2でわからない言葉を調べる
第7回	テーマ 内容	事例3の「ニーズ」について言葉を使って説明できるようにする -3 ICFの視点
	授業外指示	事例3でわからない言葉を調べる
第8回	テーマ 内容	介護過程の前提① 生活史から捉える介護過程 ICFの理解
	授業外指示	現在の利用者の社会環境、生活環境を理解する
第9回	テーマ 内容	介護過程の前提② 未来の可能な選択肢を生活史から描いてみる ICFの理解
	授業外指示	自分自身の生活史を描いてみることで、自分は家族、友人、地域社会とどのようなつながりを持って支えられてきたのかを理解する

第10回	テーマ 内容	介護過程の前提③ 「自立」と「共生」の生活を構築するには必要なことを理解するICFの理解
	授業外指示	自分が「自立と共生」の生活をするために必要なことを考える
第11回	テーマ 内容	介護過程の理解① 介護過程の意義・目的 計画の立案
	授業外指示	介護過程の意義・目的から介護過程で実現されなければいけないことを知る
第12回	テーマ 内容	アセスメントの視点(生活領域の分類と介護の基本的視点)
	授業外指示	アセスメントの視点とICFとの関連
第13回	テーマ 内容	介護過程の方法①:情報収集・分析の理解 ・ ICFの理解
	授業外指示	介護過程の理解:展開 事例から
第14回	テーマ 内容	介護過程の理解:事例①
	授業外指示	事例①から理解できなかったことを書き出す
第15回	テーマ 内容	介護過程の展開:事例②
	授業外指示	事例②から理解できなかったことを書き出す
第16回	テーマ 内容	オリエンテーション「介護過程」の展開を学ぶ前に キーワードの検証と理解 (ニード・価値・自立・尊厳・共生、ICF)
	授業外指示	キーワードを調べる
第17回	テーマ 内容	介護過程の意義・目的… 介護過程によって実現されなければいけないことを理解する
	授業外指示	介護過程にの意義・目的をまとめる
第18回	テーマ 内容	アセスメントの視点… 事例を通じて情報の収集・解釈・関連づけを理解する
	授業外指示	アセスメント表の作成

第19回	テーマ 内容	介護計画の立案①… 事例を通じて具体的な支援内容・支援方法
	授業外指示	理解できなかったことを書き出す
第20回	テーマ 内容	介護計画の立案②…事例を通じて計画の立案 (ICFの視点)
	授業外指示	目標の設定における留意点を調べる
第21回	テーマ 内容	介護計画の立案③… 介護計画表を利用して介護計画の立案 (ICFの視点)
	授業外指示	立案した介護計画表を再読する。
第22回	テーマ 内容	介護計画の実施①… 準備すること
	授業外指示	介護計画実施のための準備をまとめる
第23回	テーマ 内容	介護計画の実施②… 意義と留意点
	授業外指示	介護計画の実施の際の留意点をまとめる
第24回	テーマ 内容	介護計画の実施③… 実施後の記録の意義と留意点
	授業外指示	記録の必要性をまとめる
第25回	テーマ 内容	介護計画実施の評価①… 評価の意義と目的 (事例)
	授業外指示	評価の内容を調べる
第26回	テーマ 内容	介護計画実施の評価②… 評価の方法・留意点(事例)
	授業外指示	評価の必要性を調べる
第27回	テーマ 内容	介護計画実施後の評価③…評価修正の必要性の検討
	授業外指示	なぜ評価実施後に評価修正が必要なのかをまとめる

第28回	テーマ 内容	介護過程の実践的展開②…事例
	授業外指示	事例から理解できなかったことを書き出す
第29回	テーマ 内容	介護過程展開のまとめ
	授業外指示	事例から理解できなかったことを書き出す
第30回	テーマ 内容	介護過程展開のまとめ
	授業外指示	介護過程展開でわからなかったことを書き出す